

クエの種苗生産技術の開発

優良な親魚の養成

- ・適切な飼育管理
- ・栄養強化餌料の投与
- ・疾病対策



クエ親魚

良質卵の確保

- ・環境制御による成熟促進
- ・ホルモン処理による排卵、排精誘導



クエ採卵作業

人工受精

- ・適性な卵管理
- ・疾病対策のための卵消毒



受精卵 (0.9mm)

仔稚魚の飼育・育成

- ・飼育環境の管理
- ・成長に応じた餌料の投与
- ・疾病対策



ふ化仔魚 (3.0mm)



変態魚 (10mm)

種苗の出荷

- ・養殖および放流用
- ・中間育成試験
- ・養殖適性試験



稚魚 (65mm)

餌

SSワムシ

S型ワムシ

アルテミア

配合飼料



SSワムシ
ふ化した仔魚に最初
に与える餌
(0.10~0.15mm)



S型ワムシ
少し大きくなった
仔魚に与える餌
(0.15~0.20mm)



アルテミア
変態期の仔稚魚に
与える餌
(0.4~1.0mm)



配合飼料
人工的に作った餌
で、魚の大きさに
合わせて与える
(0.5mm~)

●クエの生態

クエは、全長1.5mに達する、大型のハタ科の魚類であ
外洋に面した岩礁域に生息し、昼間は岩棚や穴に単独で
棲みついている。釣りや延縄で漁獲される他、磯釣りの対
象としても、人気がある。

他のハタ科の魚と同様に、ふ化仔魚が小さいこと、仔魚
期から稚魚へと成長する過程で形態変化することが知られ
ている。資源量が少ないため、天然魚の生理や生態および
漁獲量の知見はほとんどない。本邦では千葉県以南に分
布し、魚価は2,500~10,000円/kgと高い。